2021年　10月　1日　No.214　　発行責任者　田中　孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第214号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

郵政最賃加算額

20円を100円にせよ

今こそ郵政最賃大幅引上げをすべき

10月から地方最賃が改定され、東京の郵政最賃は1070円、埼玉は980円です。

生活改善に向け7項目の要求書提出

これでは生活改善にならないとして郵政ユニオンは8月25日、「時給制契約社員の最低賃金引上げに関する要求書」を日本郵政グループに提出しました。内容は全国一律1500円以上に引き上げ、地域間格差是正のため加重平均を下回らない、加算額20円から100円への引き上げ等7項目です。

これに対し本社は9月9日、この数年各種改定してきた内容を述べるものの、今回の具体的な要求に答えることなく「今後とも、必要に応じ検討を行っていくこととしたい」と回答しています。

最賃加算額12年変わらず

郵政で働く非正規社員は、副業をせずに郵政の給料だけで生活をしている人が多く、勤続は5年を超える人が大半です。

昨年は地方最賃が「現在の水準を維持」とされたため、郵政最賃も同様に引上げられませんでした。それに加え、物価が上昇したために実質賃金は低下しています。しかも、郵政最賃は2009年から地域最賃＋20円となってから10年以上改定されていません。業務量、業務内容の変化に見合った金額になっていません。

この郵政最賃を改善するために、要求書では加算額20円を100円に引き上げるよう求めるのは当然です。

低い所を底上げして生活改善を

郵政の職場では正規や非正規問わず、日々の人員不足に加えコロナ感染やワクチン接種による人員配置に穴があいたとしても業務をこなしています。会社は社員の頑張りに目を向けて賃金の底上げをするべきです。

戦争法廃止国会前行動

9月19日、戦争法強行から6年。いのちと暮らしを守れ！　戦争法廃止、立憲主義の回復、自公政権退陣を求める国会前行動が約1000人の参加で行われました。

んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか